

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (甲信越)	◎	高級レストラン（経営者）	・物価上昇も一定ながら落ち着きが見え始め、人流も新型コロナウイルス感染症発生前より多くなっているようである。食事会、接待も増えてきているため、今後に期待を持てる。
	○	商店街（代表者）	・いろいろ物価が上がっているようだが、当店の販売している学校販売関係はほとんど変わらない状況である。暖かくなって客も段々と増えてくるのではないかと期待している。
	○	スーパー（経営者）	・7月、8月と期待もあるが忙しくなれば嬉しい。決算処理も終わり、消費税も納税した。前年よりも決算内容が良くなったことは喜ばしいが、もう1件ほど外販の取引を増やしたい。
	○	コンビニ（経営者）	・夜も暖かくなれば来客数が増えるため、我々コンビニ業界も少しは来客数が増加傾向となる。暑くなればいろいろな物が売れるので良い傾向になる。
	○	コンビニ（経営者）	・夏場は気温が高くなり、飲料等の売上がやや上がってくるので、全体の売上もやや増える。しかしながら、物価高になってから、コンビニの基本である日配品等の売上が下がっており、廃棄等が目立っている。客も、パスタ等は少し安めの冷凍物に切り替えたり工夫をしている様子もみられる。
	○	コンビニ（経営者）	・梅雨明けや近隣のイベント開催による来客数増加に期待している。
	○	スナック（経営者）	・個人店としては、新規飲食店の開店が増えていて顧客が分散することもあるため、急速に良くなることはないが、全体としては確実に回復基調で景気は上向いている。
	○	観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルス感染症発生以降、団体客は大幅に減ったが、個人客の動きは以前の状況に戻ってきている。8月から秋にかけては団体客よりも個人客が多く動く時期となるため、2～3か月先の状況は良くなると予想している。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・物価高ではあるが、定額減税により6月の給料が少し増えている。また、ボーナス支給月でもあるため、今後は、個人消費が伸びてくると予想する。目先の高単価商材が既に完売する等、既に客の購買意欲は増している。
	○	観光名所（職員）	・インバウンドの来訪は好調のまま推移しそうである。ただし、国内観光客は全体でみるとさほど伸びていない点が気になる点がある。
	○	その他レジャー施設 [ボウリング場]（経営者）	・夏休みに向けて、団体利用の問合せや予約が増えてきている。
	□	一般小売店 [家電]（経営者）	・これといった購入意欲をそそる話題や商材もなく、先行きの見えない状況が続く。
	□	百貨店（経理担当）	・駅周辺の競合店の影響は、しばらく続くものと推測する。
	□	百貨店（営業担当）	・定額減税や電気料金の補助金等があるため、若干良くなるかもしれないが、基本的な状態は変わらないとみている。
	□	百貨店（店長）	・このところ、大きく落としたりはしないものの、伸びもない。旅行者やインバウンドは少し増えているが、全体に影響するほどではない。顧客の高齢化が大きな問題で、当然新規顧客を増やさなくてはいけないのだが、地方百貨店においては簡単なことではない。
	□	スーパー（副店長）	・過去何年も景気が良くなったと実感したことはないため、変わらない。
	□	コンビニ（店長）	・今年は長期予報で、かなり猛暑になるといわれているが、猛暑になったらなったで、冷たい商材が動いてくれるような予想もある。ただし、固形物はなかなか難しいとみられ、余り変わっていかないのではないかと。
□	乗用車販売店（経営者）	・新車供給制約がほぼ解消したことから、売上台数は一定数見込めるものの、価格上昇の影響から受注にブレーキが掛かることが懸念される。	
□	一般レストラン（経営者）	・横ばいか若干低下傾向で、前年比ではマイナスとなっている。	

	□	スナック（経営者）	・毎回同じ回答だが、これ以上悪くならないということで、変わらないを選択している。政府も一生懸命対応していると思うが、なかなか伝わってこない。地方は本当に大変で困っている。
	□	スナック（経営者）	・大手企業が朝にアルコールチェックをするようになってから、夜11時を過ぎると、新しい客はほとんど来なくなっている。これは今後もずっと続いていくとみられ、なかなか厳しい状況が続く。
	□	旅行代理店（副支店長）	・物価上昇や燃料費の高騰、円安が継続されることで客の動きが鈍くなる。海外旅行も極度な円安の影響で客足が戻ってこない。例年この時期は、夏休みの旅行受注や9月の連休の申込みが増加するが、現状では減少している。今後の景気動向が懸念される。
	□	通信会社（社員）	・一時的な増加はあるものの、既存エリアでの新規契約が鈍化しているため、てこ入れが必要である。
	□	通信会社（社員）	・市場環境が良くも悪くも現状維持で推移しているため、変わらない。
	□	遊園地（職員）	・パブリシティの獲得や、イベントの開催等、積極的な集客施策や情報発信の実施で、より多くの客の来園を期待している。
	□	ゴルフ場（副支配人）	・プレーヤーのうち、年金生活者等は物価上昇分の収入増加が見込めないため、来場が減っている。
	□	住宅販売会社（経営者）	・別荘購入に関する相談や問合せは、前年同期より多い。
	▲	商店街（代表者）	・良い意味での異変がないと、現状打破はできない。
	▲	商店街（代表者）	・毎月の値上げラッシュにより、客の価格許容範囲からどんどんかけ離れてきているように感じている。
	▲	スーパー（経営者）	・賃金上昇はあるものの、食品サービス価格や光熱費等の上昇で、家計がどこまで耐えられるか疑問である。
	▲	スーパー（店長）	・米の値段が上がっており、主食の値上げは家計を圧迫し、コスト面でも影響が出るものと考えている。
	▲	コンビニ（経営者）	・この先の見通しに消費が加速するような原因は見当たらない。これから繁忙期になるが、このまま物価高、増税等が続けば、景気が回復する雰囲気になるとは考えられない。
	▲	コンビニ（エリア担当）	・報道されているとおり、物価の上昇に対して収入が増えていないため、先行きはやや悪くなる。
	▲	自動車備品販売店（従業員）	・大手自動車メーカーの不正問題もあり、新車が伸び悩んでいる上に、エネルギー価格の高騰等も続き、客の節約志向が続くため、単価上昇は望めない。
	▲	その他専門店〔酒〕（店長）	・東京方面の客、あるいはインバウンドの客は非常に活気がある。ただし、それだけで全体を支えるだけの売上が伸びていくかは未知数である。地方では価格が高くなればなるほど、購入回数が少なくなることも考えられるため、7月以降の物価高に対しては、非常に警戒感を持っている。値上げをしてもよい風潮ではあるものの、実際に選択、選別されている商材も見受けられる。2～3か月後は今よりは厳しいのではないかと。
	▲	都市型ホテル（スタッフ）	・定額減税で一時的には消費マインドが上がるものの、エネルギーコストや全ての物が値上げ傾向にあることから、更に消費は落ち込むとみている。客だけでなく、従業員や周りの人をもみても、ほぼ全てで以前より生活が苦しくなっており、最低ラインの生活を優先し、貯蓄やイベントのために備えている。
	×	ゴルフ場（経営者）	・物価高騰や増税、扶養控除枠の据置き等、地方の中小企業が厳しい状況に追い込まれる可能性が高い。
企業 動向 関連 (甲信越)	◎	金属製品製造業（総務担当）	・半導体の需給が回復し、良くなる。
	○	窯業・土石製品製造業（経営者）	・販売の海外展開及び地元のプレミアム商品として認定された新製品の販売動向に期待感が持てる。
	□	食料品製造業（営業統括）	・長引く円安に乗じて、東南アジアへの輸出をいろいろと試みているが、想定ほど商談が進んでいない。
	□	食料品製造業（総務担当）	・店頭での販売動向が不透明であるため、変わらない。

	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・止まらない円安が調達価格を押し上げるとともに、物価高の影響で耐久消費財への支出が抑えられている。価格転嫁しにくい状況である。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（従業員）	・原材料不足と価格高騰が続いているなか、円安が追い打ちを掛けている。円安は今後も続く予想される。
	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・物価上昇が続いており、人手不足もまだ続くとみている。
	<input type="checkbox"/>	金融業（調査担当）	・製造業、非製造業共に、コスト増加の影響から足踏み状態が予想される。
	<input type="checkbox"/>	金融業（経営企画担当）	・物価高騰は当面収まらなるとみている。
	<input type="checkbox"/>	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	・折込広告の出稿減少は前年比マイナス5%近辺が継続し、厳しい状況にある。旅行業では海外旅行も増え始め回復基調ではあるものの、求人を募集しても人材不足の状態が続いており、大きな回復とはなっていない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・円安、材料価格の高騰が一段と進行している現在、客が求める価格帯での商材作りに限界が来ていることから、商況は更に悪くなるとみられる。
	<input type="checkbox"/>	食料品製造業（製造担当）	・まだしばらくは原材料や資材の値上げの話がきているため、客も安い商材しか買わない。財布のひもは一段と固くなっている。
	<input type="checkbox"/>	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・毎月の資金繰りが大変である。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・部品がそろわない、材料が入らない、注文数の減少や納期延長等、景気の良くない話ばかりが飛び込んできている。
雇用 関連 (甲信越)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（営業担当）	・相変わらず、商業施設や土日の夕方等は人通りが少なく、ボーナス等の減額もあって、購買意欲が湧かない状況だとみられる。
	<input type="checkbox"/>	求人情報製作会社（総務担当）	・現状、変わる様子がみえない。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・インバウンドや国内旅行、大人数での宴会や会議の回復により、観光、宿泊、飲食、交通輸送等は今後も落ち込むことはないと思われる。引き続き、人手不足やエネルギー価格、諸物価の上昇の影響は懸念される。また、賃上げの浸透や定額減税等による消費拡大の状況も不透明である。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（経営者）	・現状の円安等が続く限り、進展拡大が予測できない状況は続く。
	<input checked="" type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・エネルギー価格、原材料価格の高騰等の影響が広がる可能性がある。
	<input checked="" type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・物価高や円安による原材料価格の高騰により、新規求人数は前年同月比で3か月連続の減少である。
	<input type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	—	—